多くの施工実績　総施工面積100万㎡超

オフィスビル

区民ホール

病院

コンビニエンスストア

美術館

ゴルフ場

学校

ショッピングモール

Q&A　商品知識

Q. 節電ガラスコートって何ですか？

A. 既存建物の内窓ガラスに後施工することで、夏は太陽直射熱の流入を抑制し、冬は室内暖房熱の窓からの流失を抑制できるコート剤です。空調負荷の軽減によりエアコン代20～25%削減が期待できます。他の窓の遮熱対策製品と比べ、導入費用が低く、費用対効果が高いことが特徴です。

Q. 窓に色はつきますか？暗くならないの？

A. うすい青色になりますがほとんど目立ちません。実際には可視光透過率（透明性）は塗布前と比べると10%近く下がります。自動車のフロントガラスの可視光透過率が70%ぐらいですが、このコート材は大体80%前後ぐらいで、車のフロントガラスより透明なので実際には見た目は殆ど透明です。

Q. 省エネ率は何を根拠にいっているの？

A. 遮熱効果の指針として使われる遮蔽係数をもとにしたシミュレーションで冷房負荷低減効果が年間26%、オフィスで20%との結果が出ています。また第三者機関の技術資料で1度の温度差で10%の省エネというデータがあります。節電ガラスコートは室温全体としては2～3度の空調負荷軽減が期待できるため、上記から20～25%の省エネとなります。

Q. どのような原理で遮熱をするのですか？

A. コート剤を塗布することで窓面で熱を吸収し、内部に入りづらくします。吸収した熱は時間と共に再放射しますが、大部分が外部に向けての放射となり、一番日射が強いピークの時間をずらすことで効率的に空調負荷を低減することができます。西日や太陽の日差しがきつい場合は、直射熱を5～15度近く遮熱することができ、室内全体では2～3℃下がります。

Q. どれくらいの耐久性がありますか？

A. 基本的に15年以上の耐久性があり、窓の遮熱対策として比較されるフィルムよりも2倍以上の耐久性があります。経年でUVカット効果が徐々に低下し、それに伴い塗膜が少しずつ劣化により曇っていく可能性があるものの、遮熱性能は近赤外線カット材料CTO+ITOが完全無機の為、劣化せず、剥離するまで100%性能は変わりません。
(ちなみに2023年現在15年経った実際の案件でもまだ曇りは起きていません。)

Q. 何故、世界 No,1 と言えるのでしょうか？

A. 日本でのシェアNo,1(業界誌)、世界33か国へ販売、100万㎡以上の施工実績があります。

株式会社スケッチ
ビジネスマネジメント

窓から省エネ
節電ガラス.net

本　部：株式会社スケッチビジネスマネジメント
住　所：〒111-0053 東京都台東区浅草橋
2-25-10チャコペーパー会館3F

窓から省エネ
節電ガラス.net

結露抑制　窓冷えしない　節電になる

そのお悩みには…

西日がつよくて
エアコンが
効かない

窓冷えで
暖房が効かない

紫外線による
家具の色褪せ

窓の結露が
ひどい

節電したい

施工価格が
高そう

現在世界中で使われている**業界シェア No.1**
窓ガラス用遮熱断熱ガラスコート

遮熱/近赤外線カット

遮熱

西日対策
約**8〜15**℃の遮熱効果

窓から入る直射熱、約8〜15℃の遮熱効果。不快に感じる暑さの光線「近赤外線」をカットし、室内温度の上昇を抑え空調効率を改善します。

冬の断熱/遠赤外線カット

断熱

冬の暖房熱
窓からの熱逃げ**抑制**

窓から暖房熱を逃がさない。心地よく感じる暖かさの光線「遠赤外線」をカットし、暖房熱エネルギーの流出を抑制します。

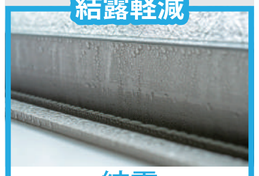
UV（紫外線）カット

紫外線

有害紫外線
99%以上カット

有害紫外線を99%以上カット。(※IS09050基準)カーテンやじゅうたんなどの褐色防止や、シミ・そばかすといったお肌のトラブル予防に。

結露軽減



結露

50%抑制
水ダレ防止

結露を放置すると、カビの発生やダニの増殖を招きます。断熱ガラスコートは、外気との温度差を少なくし、結露を50%以上抑制し、水垂れを軽減します。

節電

省エネ

遮熱・断熱効果で
空調負荷**軽減**

夏は遮熱効果、冬は保温効果でエアコンの負荷を減らし、年間を通して室内環境を改善します。その結果、空調消費電力の低減に繋がり年間約20〜25%の節電効果があります。

施工価格 12,000円/m²

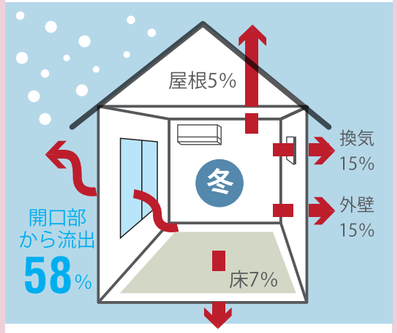
耐久性＋安さ

15年の耐久性
良心的な低価格

夏冬問わず効果を発揮する上に、耐久性が従来の断熱フィルムの約2倍で15年と長いため、類似製品と比べ圧倒的な耐久性があります。

快適な住環境で一番のポイントは　窓ガラス対策！

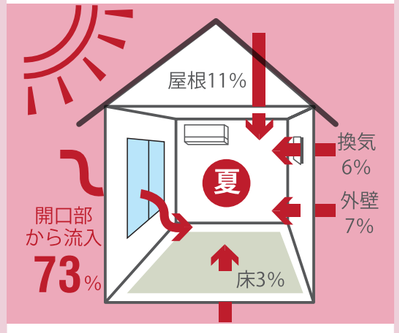
暖房の熱が流出する割合の例



冬は窓から熱が58%流出。

冬は温かい室内の熱が、58%も冷たい外へ窓から熱逃げしていきます。ガラスのほうが内装材より熱伝導率が高いため、室内の暖められた空気は、窓ガラスから冷たい外へ熱移動していきます。

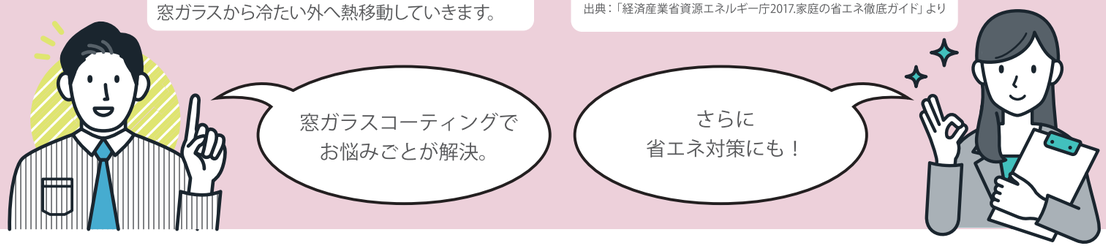
冷房中に熱が流入する割合の例



夏は窓から熱が73%流入。

建物の熱の出入りは、夏は73%が窓から太陽熱が入ってきます。冷房効率は窓ガラスの遮熱、断熱対策が省エネ対策に最も有効です。

出典：「経済産業省資源エネルギー庁2017.家庭の省エネ徹底ガイド」より



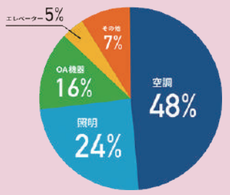
建物のマド・カベ・ヤネ
まるごと
高機能・多機能塗装＆ナノコート施工
SDGs
推　進　中

✔ 空調費20%以上削減　　✔ 5年償却

夏の西日対策、紫外線対策、冬の暖房熱の熱逃げ対策として、遮熱フィルムの2倍以上の耐久性でとても経済的。大掛かりな工事を必要としない省エネ節電対策、温暖化対策商品です。企業の自社建物内窓ガラスを1㎡12,000円、5年以内で償却、以後は毎年20%～の省エネ、CO２排出削減を推進。

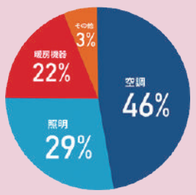
年間電気代削減（省エネ）率　各業界別電気代の内訳

オフィスビル



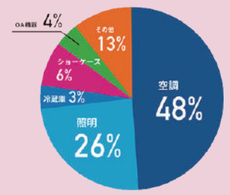
12%削減

飲食店



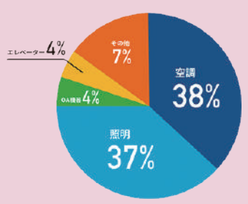
11.5%削減

卸・小売店



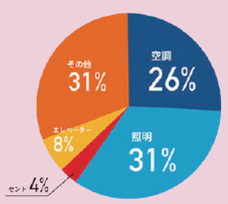
12%削減

ホテル・旅館



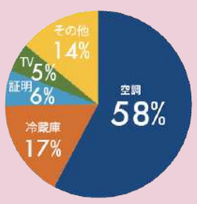
9.5%削減

医療機関



6.5%削減

個人住宅



14.5%削減

自社の年間電気代に上記%をかけた金額が業界平均の省エネ額になります。

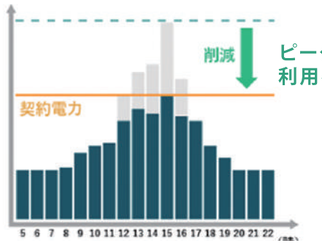
そもそも　電気の基本料金ってどうやって決まるの？

直近1年間で、
一番電気を使用した
30分間の時間帯の電気使用量を基準に、
その後の1年間の電気代の基本料金が決められます。
(一般的には、8月の一番暑い日)

電気料金の削減で一番の対策は？　窓ガラス対策！

電気料金の削減で一番の対策は？

ピークカット

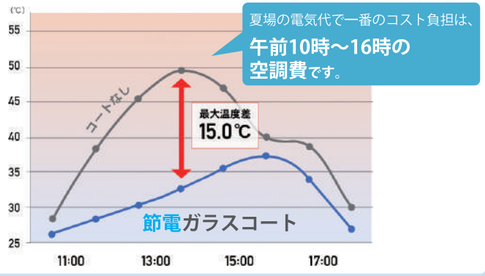


ピーク時間の電力の利用を抑制する

もっとも電気を使う時間帯=ピークの電気使用量を削減して基本料金を安くする。

空調費削減に最も効果的な

窓ガラスの遮熱・断熱対策



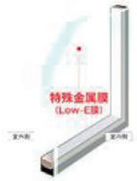
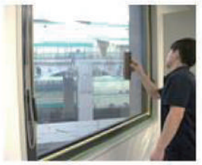
夏場の電気代で一番のコスト負担は、**午前10時～16時の空調費**です。

節電ガラスコートを塗った窓はピーク時、**最大15℃**の温度差を実現。

■類似商品との比較■

遮熱フィルム	節電ガラスコート	遮熱材料 ATO（他社）	業界高性能 CTO+ITO（当社）
耐久性5年～7年	耐久性 15年	近赤外線カット率50%前後	近赤外線カット率 80%～
サイズによって繋ぎ目が出る	繋ぎ目が出ない	遮熱には不向き	遮熱もバッチリ
白濁/黄変/剥離が起こる	ムラができず長持ち	紫外線カット99%	紫外線カット 99%
飛散防止効果が高い	結露抑制効果が高い	省エネ 年間10～15%	省エネ 年間 20～25%
1㎡ 16,000円～	1㎡ 12,000円	1㎡ 15,000円～	1㎡ 12,000円

■窓の遮断・断熱リノベーション　省エネ対策商品比較■

①Low-Eペアガラス	②内窓サッシ Low-E	③遮熱フィルム	④他社ガラスコーティング
40,000円/㎡～	40,000円/㎡～	15,000円/㎡～ 18,000円/㎡	15,000円/㎡～ 22,000円/㎡
			

■価格は他製品と比べてどれくらいリーズナブル？■

種別	1㎡あたり施工費込	種別	1㎡あたり施工費込
①Low-E ペアガラス	40,000円/㎡	②内装サッシ（Low-Eペアガラス）	40,000円/㎡
③遮熱フィルム	15,000円/㎡～18,000円/㎡	④他社ガラスコーティング	15,000円/㎡～22,000円/㎡
節電ガラスコート	12,000円/㎡		

■LOW-Eペアガラスでも大幅遮熱性能アップ■

LOW-Eペアガラス

近赤外線カット率 63%

・可視光透過率 79%
・UVカット率 67%

遮熱性能
28%大幅性能アップ

LOW-Eペアガラスに**節電ガラスコート**をコート

近赤外線カット率 91%

・可視光透過率 71%
・UVカット率 100%